

No.39 キーワード： 鶏ふんと緩効性肥料の組合せ

(株)コアラファーム
岡山県倉敷市
<http://88kome.net/>

基本情報

- 温暖な瀬戸内気候で晴れの日が多い。年間平均気温15.5℃、年間降水量1,026mm
土質 埴壤土
- 常時雇用 無し
- 臨時雇用 数人(餅加工)

品目	作付面積	平均区画
主食用米(移植)	6ha	23a

- 作業受託は無し
- 米の直売と餅の加工販売

経営方針(重視・優先していること、こだわり等)

- 鶏ふん利用によるコスト低減及び餅加工による付加価値の向上
- 商品の差別化(エコファーマー認証、特別栽培米の取組)
- 販路開拓のためイベント等への積極的な参加
※主な販売先:米(消費者・飲食店・スーパー)、餅(直売所・スーパー)

稲作の施肥・防除におけるコスト低減の取組

- 肥料
岡山県開発の施肥設計ソフト「鶏ふんこれピタ君」と土壤診断を組み合わせた施肥設計により安価な鶏ふんと緩効性肥料(窒素単体)を組み合わせた基肥一発施肥体系

施肥の区分	肥料名	施肥量 Kg/10a		成分含有量 Kg/10a		
		基肥	窒素	りん酸	加里	
鶏ふん区	発酵鶏糞	190	5.9	13.7	8.0	
	LPコートss100	10	4.1	0.0	0.0	
対 照 区	有機EMコート007	60	6.0	4.2	4.2	

品種：「ヒノヒカリ」

参考：10a収量 鶏ふん区：456kg、対象区：474kg(普及C調べ)

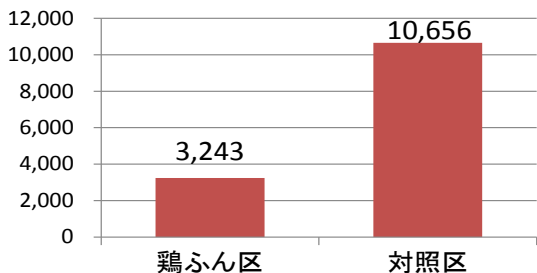
○留意点

鶏ふんは入水直前(2週間前以内)に施用することで窒素利用率が向上

導入効果

- 施肥
肥料費 ▲約7割
(慣行特別栽培米との比較)

円/10a 肥料コストの比較



鶏糞はライムソーで散布し、対照区は側条施肥機械償却費、労働費は含んでいない

支援体制

- 倉敷地方稲作研究会に属し、普及指導センターから情報提供、施肥設計などの技術指導あり

課題・今後の目標

- 鶏ふんは品物により成分や効き方が異なる
- 塊がある場合、機械での散布量が不安定になりやすい